

令和元年度 定額運用基金

令和元年度鳥取市定額運用基金運用状況審査意見

第1 審査の対象

鳥取市土地開発基金

第2 審査の方法

審査にあたっては、運用に関する計数は、正確であるか、設置目的に沿って、合理的かつ効率的に運用されているか、会計経理事務は、関係法令等に基づき、適正になされているか、に主眼を置き、関係諸帳簿及び証拠書類を照合精査するとともに、関係職員の説明を聴取し、併せて別途実施した例月現金出納検査の結果も勘案し審査を行った。

第3 審査の結果

本年度の運用は、第4に記載したとおりの状況であり、条例に即した資金運用がされており、また、会計経理は適正に処理されているものと認められた。

第4 運用の概要

(単位：千円)

区 分	30年度末 現在高	元年度中増減			元年度末 現在高
		増 加	減 少	計	
土 地 開 発 基 金	1,963,815	294,940	25,664	269,276	2,233,091
運 用					
現 金	212,172	294,940	0	294,940	507,112
債 権	1,751,643	0	25,664	△ 25,664	1,725,979

※運用欄は、積立及び繰上償還により現金が増加したことを表す。

基金の年度末現在高は、22億3,309万円で、前年度末（19億6,382万円）に比べ、2億6,927万円増加している。

令和元年度中の増加分は土地開発基金積立金2億9,494万円であり、そのうちには繰替運用利子8万円並びに土地開発公社への貸付運用にかかる利子収入23万円を含んでいる。

また、運用にかかる債権は鳥取市土地開発公社に対する資金貸付金であり、本年度は2,566万円が繰上償還されている。